

令和7年度 宜野座村

新型コロナワクチン予防接種 のお知らせ



新型コロナウイルス感染症の発病又はその重症化を防止するとともに、まん延の予防を目的として、新型コロナワクチンの予防接種を実施します。つきましては、予防接種についての説明をよく読み、十分納得した上で、希望者は接種を受けるようお願いします。

○ 接 種 期 間	令和7年10月1日～令和8年3月31日まで
○ 対 象 者	・ 65歳以上（※年齢は、接種の日が基準日です） ・ 60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能、若しくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方
○ 自己負担額	3,000円 (生活保護受給者の方は、自己負担なし)
○ 接種医療機関	・ かな病院、きんクリニック、おくまクリニック等の沖縄県内のかかりつけ医療機関 ・ 県立北部病院、県立中部病院など（通院中の方のみ）
○ 接 種 方 法	※ かかりつけの医療機関にて、予約の上、接種を受けて下さい。 ＜持参するもの＞ ・ 医療保険の確認できるもの（マイ保険証、資格確認書 等） ・ 予診票（事前に記入してください） * 医療機関によってはインフルエンザと同時接種できます。

*** 説明書をよく読み、希望する方は接種してください。**

宜野座村役場 健康福祉課 ☎098-968-3253

発行日 令和7年10月

新型コロナワクチン予防接種のお知らせ

予防接種を受ける前に

新型コロナワクチン予防接種について、このお知らせなどをよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に担当の医師などに質問し、十分に納得したうえで接種を受けてください。新型コロナワクチンの予防接種は、法律上の義務はなく、あくまでも**本人の意思で接種を希望する者のみ**に行うものです。

十分に医師から説明を聞き、理解をしたうえで判断してください。

予防接種を受けることができない人

- ① 診察前の体温が37.5℃を超える方
- ② 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③ 新型コロナワクチン予防接種によって、アナフィラキシー（通常接種後30分以内に呼吸困難、全身のじんましん・吐き気・おう吐などの激しい全身反応）を起こしたことがある方
- ④ その他、予防接種を行うことが不適当な状態にある方

予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなくてはならない人

- ① 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患等の基礎疾患がある方
- ② 過去に免疫の異常を指摘された方もしくは、近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- ③ 新型コロナワクチン予防接種後2日以内に発熱のみられた者および全身性発疹などのアレルギーを疑う症状を呈したことがある方
- ④ ワクチンの成分に対して、アレルギーを起こす恐れのある方
- ⑤ 過去にけいれん（ひきつけ）をおこした方
- ⑥ 新型コロナワクチンは、筋肉内に注射することから抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または、凝固障害のある方は、接種後の出血に注意が必要となります。

副反応について

予防接種の接種後に接種部位の痛みや倦怠感、頭痛、発熱等、様々な症状が確認され、ごく稀な頻度ですが、アナフィラキシーが報告されています。接種後数日の間に胸痛、息切れ、ぐったりするなどの症状があった場合は医療機関を受診してください。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種後、一定の期間に種々の身体的反応や疾病がみられることがあります。異常な反応を疑う症状がみられた場合、これを健康被害と呼んでいます。このような場合、当該予防接種と因果関係があると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく健康被害救済の給付の対象となります。

予防接種健康被害救済制度について

- ① 接種後30分間は、急な副反応が起こることがあります。医師とすぐ連絡をとれるようにしておきましょう。
- ② 新型コロナワクチンの副反応の多くは24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調に注意しましょう。
- ③ 入浴はさしつかえありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
- ④ 接種後は接種部位を清潔に保ち、接種当日は激しい運動や大量の飲酒はさけましょう。

接種した部位が痛みや熱をもってひどい腫れ、全身のじんましん、おう吐、顔色が悪い、低血圧、高熱などの症状が現れたら医師の診察を受けてください。